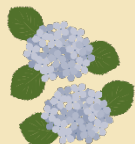
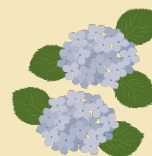


南部図書館休館のお知らせ



6月20日(月)から7月3日(日)まで、
蔵書点検のため休館とさせていただきます。
ご迷惑をおかけしますが、宜しくお願いします。
なお、本の返却は玄関横の返却ポストをご利用下さい。



移動図書館1コース一部巡回場所廃止のお知らせ

1コース「東鶴賀公民館」での巡回は先月廃止となりました。
詳しくは移動図書館(南部図書館)までお問い合わせ下さい。

このほか、巡回時間が変更になる場所があります。
7月からの日程表は、広報6月号またはホームページをご覧ください。

新刊案内

- 『近衛家名宝からたどる宮廷文化史』 田島 公/編 笠間書院 <018コ>
『幕臣たちは明治維新をどう生きたのか』 樋口 雄彦/著 洋泉社 <210.6ヒ>
『イラストで見る昭和の消えた仕事図鑑』 澤宮 優/文 原書房 <384サ>
『痛くないストレッチ』 三木 英之/監修 KADOKAWA <493イ>
『季節のおうち寿司』 岡田 大介/著 PHP研究所 <596オ>
『一年中美しい家庭で楽しむ芝生づくり12か月』 武井 和久/著
家の光協会 <629タ>
『バテない体をつくる登山食』 大森 義彦/監修 誠文堂新光社 <786ハ>
『サブマリン』 伊坂 幸太郎/著 講談社 <Fイ>
『ふたりの文化祭』 藤野 恵美/著 KADOKAWA <Y913フ>





6月のテーマ「ファッション」



『オリーブの罨』 酒井 順子／著 講談社 <<051サ>>

『綾子とあかい糸 ～コシノ三姉妹の母の生涯～』 さとう ひさえ／著

文化出版局 <<289.1コ>>

『カワイく着こなすアジアの民族衣装』 森 明美／著 河出書房新社 <<383モ>>

『モダン・メンズウェア』 ハイウェル・デイヴィス／著

ブルース・インターアクションズ <<589テ>>

『すてきな花冠の作り方』 フローリスト編集部／編 誠文堂新光社 <<627ス>>

『図説タータン・チェックの歴史』 奥田 実紀／著

河出書房新社 <<753オ>>

『向田邦子おしゃれの流儀』 向田 和子／編



新潮社 <<910.26ム>>



「装い」

ヒマワリの花を見ると、子どもの頃母に作ってもらったお気に入りのスカートを思い出す。それは、薄色のブルーの細かいチェック地に、手の平サイズのヒマワリの花が無数に描かれたウエストがゴムの簡単なギャザースカートで、小学校3年生の夏休み前の1学期の終業式に合わせて新調したものだった。

1960年代になるとミニスカートの時代。ファッションモデルのツイッギーの来日で発表したミニスカートは、膝上5cm～10cmで、裾から伸びた彼女の細く長い脚が格好良く、衝撃だった。今までにない斬新なデザインは、瞬く間に若者中心に全国に広まった。

そんな冬の朝、ミニスカートにブーツを履き、黒のロングコートに手編みの長いマフラーを巻いて出掛けようとする、いつも通りコタツで朝茶を楽しんでいた父がすかさず「まるでロシアの兵隊さんだな」と一言つぶやいた。茶を飲みかけたまま注視する父の苦りきった表情は、茶の渋さだけではなかったようだ。今思うに、悲惨な戦争を体験してきた父の目の前に立つ娘の装いは、旧満州の極寒の地にあって見た敵兵の厳しい軍服姿に重なったのだろう。不快な思いをさせてしまった。

年を重ねた今、何を着たらいいやらと思うことがある。突然年をとったわけではないし、長年の経験を活かしたい。西村玲子さんの著書に「現実を見極め、自分にあったもの、個性と品格を重視してそこから探し出す」(*)とある。これは一興と頷ける。

(*)『おしゃれ上手に年を重ねて』 西村玲子／著 海竜社 <<589ニ>> より引用

寄稿：チュルル

南部図書館カレンダー

は休館日です。

開館時間10:00～18:00

2016年	日	月	火	水	木	金	土
6月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

2016年	日	月	火	水	木	金	土
7月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						